

## 専 門 科 目

【問 1】 下記の論文群（別冊：A～G）から1つを選び、看護学、理学療法学、作業療法学、放射線技術科学のいずれかの専門領域における実践の観点にたち、選択した論文の論旨について各自の考え（研究方法、データ分析法、結果の解釈、考察、専門分野との関連性、等）を述べよ。文字数は1000字以内とする。

【問 2】 問 1 の解答を基に、研究方法や結果の解釈に対する各自の新しい提案を述べよ。文字数は500字以内とする。

### -論文群-

#### 看護学領域

A：西尾亜理砂，藤井徹也．病棟看護師におけるがん患者の治療法の意味決定支援と影響要因に関する検討．日本看護科学会誌 2011；31(1)：14-24.

B：前田恵利，中本幸子，池田匡，西村直子，芦立典子，平松喜美子．高齢在宅療養者の口腔内微生物－経口摂取群と非経口摂取群における検討－．日本看護科学会誌 2011；31(2)：34-41.

#### 理学療法学領域

C：平井達也．運動学習における主観的判断．理学療法科学 2012；27(2)：135-139.

D：今岡真和，樋口由美，呉本冬馬，藤堂恵美子．介護老人保健施設における車椅子使用者の転倒の特徴．理学療法科学 2012；27(3)：257-261.

E：緑川晶，川村満．脳梁無形成例における離断症候－鏡映描写課題による検討から－．高次脳機能研究 2003；23(1)：19-25.

#### 作業療法学領域

F：山下満智子．料理が脳を元気にしてくれる－調理中の脳活動を世界で初めて確認．CEL 2004；72：63-68.

#### 放射線技術科学領域

G：水野啓志，高橋正昭，金田明義．MRI 装置における部分容積効果を用いた新しいスライス厚測定法の提案．日本放射線技術学会雑誌 2011；67(12)：1523-1532.